

## 地域における日本語教育の展開と共生社会～縦断調査の結果を踏まえつつ

日 時： 令和8(2026)年3月28日（土） 13:00～17:30

会 場： 国立国語研究所およびWeb開催（Zoom）

参加費： 無料

定 員： 対面：40名 オンライン：100名（要事前申し込み・先着順）



### 講座概要

平成19(2007)年から約18年間実施、展開してきた地域の日本語教育現場における縦断調査の結果、現場の報告（声）を踏まえつつ、調査の在り方（調査姿勢や方法等）に関する省察、ことばの学びや言語生活の充実と共生社会の構築へ向けた課題や醍醐味、可能性について展望します。

本調査では、これまで、調査・研究のためだけの調査というよりは、地域の需要や要望に応えた調査を目指して、Welfare Linguistics（福祉言語学）的な観点から、現地に定住する外国人学習者に対して、日本語会話力や彼らの言語生活に焦点を当てたインタビューを約18年間（第1期：2007年～2009年、第2期：2009年～2012年、第3期：2013年～2019年、第4期（コロナ禍）：2020～2022、第5期：2023年～）に渡って行い、その際には、学習者や現場関係者に対して形成的なフィードバックをすることで彼らの思いと出来るだけ寄り添い、連携・協働しながら、学習支援を展開してきました。

本セミナーの前半部分では、縦断調査の結果や教室運営の具体的な事例を紹介・報告しながら、地域における日本語学習支援の現場への参加や協働活動における試行錯誤の過程について省察します。そして後半部分では、調査の在り方（その姿勢や方法等）について焦点を当てる（パネル（1））とともに、ことばの学びや言語生活の充実と共生社会の構築へ向けた課題や醍醐味、可能性等について省察（パネル（2））しながら展望します。

それぞれの報告やパネルの際には、この縦断調査の総括的報告書（出版予定）に執筆して下さった方々にも意見を頂きつつ、参加者の皆さんとも対話、意見交換ができた幸いです。

最終的には、この縦断調査の報告書や本セミナーの内容が、地域の日本語学習支援の現場で今後実施・展開されると考えられる類似の縦断調査（形成的フィールドワーク、現場生成型研究等）の場において参考になればと思います。そして、教室内活動だけでなく、教室外活動（年間プログラムや協働活動）の活性化、学習者の言語生活の充実に向けて、何らかのヒントになればと思います。換言すれば、今回の企画内容が、状況論的な意味での正統的周辺参加から十分参加に向けたことばの学びや対話の場の提供・工夫、そして多様な学びを欲している人々の要望に応えた学びの場の確保・充実を目指しているさまざまな地域・現場の日本語教師や関係者の方々の想いに響くことが出来たらと思います。

日本語教育はもちろん、社会言語学、福祉言語学、応用言語学、基礎教育保障学、言語政策・移民政策研究、地域デザイン・コミュニティ研究、そして、隣接分野・領域や、人の交流（人間交流）、国際理解（多文化理解、異文化理解）等に興味がある方々、奮ってご参加ください。



### スケジュール

13:00～13:15 開会あいさつ・趣旨説明「地域における日本語学習支援の展開と共生社会」野山 広（国立国語研究所）

13:15～13:45 「縦断調査を通してみえてきた学びの重要性～教室活動、運営を踏まえて」

北川裕子（のしろ日本語学習会 代表）

13:45～14:00 「外国人学習者、日本語学習支援者の声」

畠山冬美（のしろ日本語学習会・学習者）

川井紀美子（のしろ日本語学習会・学習支援者）

14:00～14:30 「日本語会話力と日常の生活に焦点を当てた縦断調査の意義～関係性の構築から」

嶋田和子（アクラス日本語教育研究所）

14:30～14:45 休憩

14:45～15:45

パネルディスカッション（1）「縦断調査の在り方に関する省察～その姿勢や方法に焦点を当てながら」

パネリスト：○佐藤郡衛（国際交流基金日本語国際センター、東京学芸大学名誉教授）

○村田晶子（法政大学）

○嶋田和子（アクラス日本語教育研究所）

コーディネーター（司会）：○野山 広（国立国語研究所）

15:50～16:50

パネルディスカッション（2）「今後の課題と展望～ことばの学びや言語生活の充実と共生社会の構築へ」

パネリスト：○大津由紀雄（慶應義塾大学名誉教授・関西大学客員教授）

○横溝紳一郎（西南学院大学）

○北川裕子（のしろ日本語学習会）

コーディネーター（司会）：○野山 広（国立国語研究所）

16:50～17:00 休憩

17:00～17:25 質疑応答・意見交換等

17:25～17:30 閉会あいさつ 野山 広（国立国語研究所）



### 申込み方法

フォームよりお申込みください。

（締切：3月20日（金））

<https://forms.office.com/r/DGmvhZ4zRu>



### 《主催・問い合わせ先》

国立国語研究所 管理部 研究推進課

E-mail : [ninjal-events@ninjal.ac.jp](mailto:ninjal-events@ninjal.ac.jp) TEL:042-540-4489